

いばらきには本を読める場所がいっぱい!



大阪府内でも最大規模の図書館である茨木市立中央図書館をはじめ、まちライブラリーの登録も他市に比べて多く、本を楽しむ場所がいっぱいあります。これは川端康成をはじめ数々の文豪にゆかりがある茨木市ならではの、ぜひたくさんめぐってみよう!

1 茨木市立中央図書館

茨木市畑田町1-51
開/火~金曜9時半~20時、土日祝・第1月曜・12月28日は9時半~17時
第2・3・4・5月曜休館(祝日と重なる場合は開館し、その翌々が休館)、
年末年始、資料点検期間
TEL.072-627-4129 <http://www.lib.ibaraki.osaka.jp/>



72万冊の書籍をはじめ雑誌やCDなども豊富。相談カウンターや各種データベースもあり、調べものにも便利です。広々とした館内では、ゆっくりとした時間を過ごせます。

図書館のイベント

■ ”紙しばい”をたのしもう ■

紙しばいと言っても大きささまざま。普段の紙しばいとは違うものを職員が実演。

開催日時/5月19日(日)11時~12時
場所/水尾図書館 児童室内おはなし室
対象/未就園児とその保護者
定員/先着20組

■ 子どもの本交換会 ■

絵本や小学校高学年くらいまでの子どもが読める本を2冊まで持参のうえ、次の人へのメッセージを添えた後、会場内の好きな本と交換できる。 ※雑誌・マンガ・テレビ絵本・シール絵本は対象外。

開催日時/5月19日(日)10時~15時
場所/穂積図書館 3階エレベーターホール



まちライブラリー MACHI LIBRARY とは?

まちのカフェやお寺、病院などに本を持ち寄り、本を通じて「人の縁」をつむいでいく活動です。全国約600カ所に広がっています。

5月19日(日)まで「まちライブラリーブックフェスタ」を開催! 詳しくはHPへ!



2 まちライブラリー@OIC

いばらき×立命館DAY2019

今年5年目を迎える「まちライブラリー@OIC」では、「いばらき×立命館DAY2019」の開催と合わせて、一箱古本市や絵本の読み聞かせ、ピブリオバトルなど、本にまつわる大人も子どもも楽しめるイベントを開催します。

開催日時/5月19日(日)10時~16時半
場所/立命館大学 大阪いばらきキャンパス
立命館いばらきフューチャープラザ(B棟)1階
詳しくはホームページをご覧ください。

3 まちライブラリー@巡りごはん いろは

茨木市駅前1-3-9 2階
営/ランチ11時~LO14時、おやつタイム14時~LO15時半
ディナーは木・金(要予約) 不定休
TEL.072-648-5950 <http://machi-library.org/where/detail/2363/>



お昼は薬膳お粥、夜はお酒も少し楽しんでいただけるお店です。心地よく寛げて「美味しく可愛い薬膳」を楽しめる空間をつくりたいとの思いでつくられた店内には、健康や食に関する本が揃っています。 ※飲食ご利用の方に限りです。

その他のまちライブラリー情報は上記QRコードを読み取ってチェックできます!

CAFE × BOOK

ドリンクやスイーツと一緒に読書を楽しみたいくなる、ゆったりと過ごせるカフェをご紹介します。

4 ジュメイラオアシス

茨木市真砂玉島台4-27
営/11時~LO16時半
月・火定休(祝日の場合は翌日) TEL.072-646-9881
<http://hokuguru.com/shop/jumeirah-oasis.html>



(上)リゾート地ドバイを思わせる開放的なテラス席で本を読めば、気分はまるで都会のオアシスに在るよう。
(右)美容・健康に良いといま大注目のデーツを使ったデーツ餅やデーツホットサンドがおすすすめ。

特典

14時以降の来店でデーツ餅orデーツホットサンドとドリンクをセット注文の方にデーツ個包装(5個)をサービス!(6月末まで)、さらに今ならデーツ餅セットとデーツホットサンドは期間限定で200円引きに!

5 Jun&Pepper's Cafe

茨木市駅前3-6-2 BOX FIVE2F
営/9時~17時 月曜定休
TEL.072-697-8451
instagram:@jun_peppers_cafe



(上)お洒落なウッド調の隠れ家的カフェ。広々とした店内には外の景色が眺められるソファ席やテラス席も。
(右)滋賀県湖北産の小麦を100%使用した、しっとりモチモチ生地の全粒粉パンケーキ(800円~)が人気。

特典

「ブックラベルを見た」とパンケーキ注文の方、アイストッピングをサービス!(5月末まで)

6 太陽とごはん

茨木市春日1-9-28
営/10時~LO16時 土・日・祝日定休
TEL.072-646-9890
<https://www.facebook.com/taiyotogohan/>



(左)春日商店街内の古民家カフェ。広い庭やゆったりとしたソファ席、座敷の個室もあり、子連れでも楽しめる。
(下)心を込めて手作りされるケーキは、太陽とごはんオリジナルのスペシャルティコーヒーとも相性抜群。

特典

「ブックラベルを見た」とケーキセットご注文の方に、バターサブレをプレゼント!(5月末まで)

7 CAFe LeKKeR(カフェレカ)

茨木市元町1-23
営/11時半~LO16時半(金・土は~LO20時)
月・火・祝日定休 TEL.072-601-0219
<https://www.facebook.com/CafeLekker>



(上)オランダ関連をはじめ、店奥の本棚には様々な書籍が並ぶ。
(右)もっちり食感のオランダパンケーキ「パンネクーケン」ゴーダチーズ&シロップ(スモール850円/レギュラー1,020円)

特典

平日(水・木・金)に「ブックラベルを見た」とパンネクーケン(レギュラーサイズ)ドリンクセットをご注文の方に、カフェレカ特製パンネクーケンミックス粉を1袋プレゼント!(5月末まで)

茨木市が誇る著名小説家の記念館

「文学のまち」茨木には、貴重な資料や作品が展示されている記念館があります。それぞれで、小説家たちの作品に思いを馳せてみてください。

宮本輝ミュージアム



宮本輝氏は追手門学院大学の第一期卒業生で、1977年のデビュー作「泥の河」で第13回太宰治賞、翌年「螢川」で芥川賞を受賞。愛用品や直筆原稿などが常設展示されているほか、作品の世界を取り上げた企画展を開催し、宮本作品の世界に浸れるミュージアム。9月13日(金)まで2019年度前期企画展「流転の海」(前編)開催。

茨木市西安威2-1-15(追手門学院大学附属図書館内)
TEL.072-641-9638
休館日/HPでご確認ください 「宮本輝ミュージアム」で検索

富士正晴記念館



茨木市安威に住んでいた詩人・小説家。詩や小説以外にペン画や書画、版画、陶芸にその才能を発揮した。生前に収集されていた文学資料や自作の絵画などを収蔵、展示。文化勲章受章者らと酒を交わしたとされる書斎が復元されている。7月31日(水)まで企画展示「茨木でつながる作家 - 富士正晴と井上靖」開催。

茨木市畑田町1-51(中央図書館併設) TEL.072-627-7937
開/9時半~17時
休館日/第2・3・4・5月曜日(祝日と重なる場合は開館し、その翌々が休館)、
年末年始、中央図書館の資料点検期間

川端康成文学館



川端康成は「伊豆の踊子」「雪国」などで親しまれる著名な作家で、昭和43(1968)年に日本人として初めてノーベル文学賞を受賞。幼い頃から旧制中学校卒業まで茨木で暮らした。同館には、中学在学当時の氏の貴重な資料などが展示されている。

茨木市上中条2-11-25 TEL.072-625-5978
開/9時~17時
休館日/火曜日、祝日の翌日、12月28日~翌年1月4日